

<報道発表資料>

令和 8 年 1 0 月 2 8 日

京都市保健福祉局障害保健福祉推進室

はあと・フレンズ・ストア 2階ギャラリー展示企画

パッショナー

佐木 布礼（さき ふれい）個展「ヒボウチュウショウ画」

京都市では、「はあと・フレンズ・プロジェクト推進事業」において、障害のある方が関わって作った「ほっとはあと製品」の売上向上を図ることで、障害のある方の工賃向上を支援し、さらに社会とのつながりを深めていく様々な取組を進めています。

この度、はあと・フレンズ・ストアにおいて、就労継続支援B型事業所「パッショナー」による展覧会を行います。



【概要】

- ・ 期間 令和 8 年 1 1 月 1 4 日（土）～令和 8 年 1 1 月 2 9 日（日）
- ・ 時間 午前 1 1 時～午後 6 時 3 0 分
- ・ 場所 はあと・フレンズ・ストア 2 階（入場無料／水曜定休）
〒604-8042
京都市中京区新京極通四条上る中之町 565-15（花遊小路商店街）

【事業所による企画紹介】

タイトル「ヒボウチュウショウ画」には2つの意味を含んでいます。

世間に溢れる冷たい言葉の刃「誹謗中傷」

胸の奥の感情をぶつけた「非望・抽象画」

作者の佐木 布礼は、追い詰められた暗闇の時期を経て、難病支援を主とする就労継続支援 B 型事業所「パッショーネ」での絵画制作を通じて、傷ついた心を少しずつ癒やしてきました。

会場には「昔の作品」、病室で描いた「入院中の作品」、そして現在「パッショーネ」で描き、気が付いたら自身の傷ついた心が少しずつ癒やされていたという作品が一堂に並びます。

環境や身体が変わっても、描く衝動だけは変わらない。

佐木 布礼の絶望から再生へ向かう魂の軌跡を、どうぞご覧ください。

<法人紹介>

特定非営利活動法人京都難病支援パッショーネは、主に難病のある方で障害者手帳を取得できない方に向けて、社会的・経済的自立を目指した就労支援を行う目的で設立しました。

体調に合わせた働き方をサポートし、お互いの病気を理解し合い協力することで、難病があっても働けるという自信を付けていただく場所、社会復帰や経済的な自立のきっかけになる場所でありたいと考えています。

2010 年から活動をスタートし、2024 年からは就労継続支援 B 型事業所としても、難病患者や障害のある方の就労の機会、社会復帰の機会を提供しています。

<展示作品例>





協力：一般社団法人表現支援協会 <https://hyogen-shien.or.jp/>

<はあと・フレンズ・ストアについて>

- ・ 営業時間 午前 11 時～午後 6 時 30 分 水曜定休
- ・ 住所 〒604-8042
京都市中京区新京極通四条上る中之町 565-15
(花遊小路商店街)
- ・ TEL/ FAX 075-221-8033/ 075-221-8118
- ・ EMAIL store@kyoto-heartfriends.com
- ・ URL <https://kyoto-heartfriends.com/>

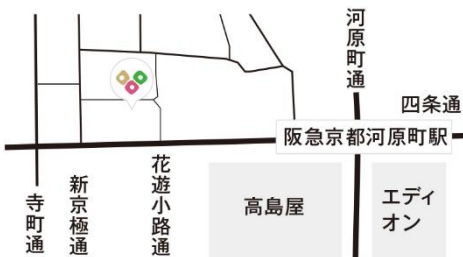
Instagram



Facebook



オンラインショップ



<お問合せ先>

京都市保健福祉局障害保健福祉推進室
電話：075-222-4161

<本展示に関するお問合せ先>

はあと・フレンズ・プロジェクト 事務局
EMAIL: info@kyoto-heartfriends.com
URL: <https://kyoto-heartfriends.com/>
TEL: 075-221-8033 / FAX: 075-221-8118